

# 自 民 富 山

**第47号**  
 自由民主党富山県連広報委員会  
 委員長 井村 昭彦  
 発行日 平成23年 7月 6日  
 印刷所 中村印刷工業(株)

## 一致団結し、日本再生を目指そう

### 第59回県連定期大会



平成22年度の党員数の比率が3.02%となり全国1位の組織率を維持したと報告し、政策報告では五十嵐務政調会長が北陸新幹線の早期完成や地域防災計画の見直しなど県内の重点政策について説明しました。

また、永年わが党に貢献された優秀党員・党組織、友好団体、協力者の方々に大会にて表彰しました。

大会後に、自民党幹事長 石原伸晃 衆議院議員が記念講演をし、東日本大震災という困難に対処するため一致協力しなければならぬと訴えました。

6月4日、第59回自民党富山県連定期大会を富山県民会館大ホールで、石井知事、県選出国会議員、各市町村長をはじめ、党員・党友約1,200人が出席し開催しました。

大会では長勢甚遠会長が、「一致団結し、一刻も早く震災からの復興に取り組み日本再生を目指そう」と挨拶し結束を呼びかけました。

次いで、高平公嗣幹事長が党情報告のなかで、県内の有権者に占める



## 新体制をスタート!

県連大会で役員改選を行ない、長勢甚遠会長の再任と新たに米原蕃会長代行、四方正治副会長、高平公嗣幹事長、高野行雄総務会長、五十嵐務政調会長の選出などを承認決定し新執行部をスタートしました。



会長 長勢甚遠



会長代行 米原 蕃



副会長 四方正治



幹事長 高平公嗣



総務会長 高野行雄



政調会長 五十嵐務



自 民 党 員 募 集!

自民党は党員を募集しています。詳しくは、お近くの自民党支部又は自由民主党富山県支部連合会まで  
 (自由民主党富山県支部連合会)  
 〒930-0095 富山市舟橋南町3-15  
 TEL 076-432-2520 <http://www.jimin-toyama.jp/>

## 自由民主党富山県支部連合会役員名簿

平成23年6月4日現在

会長	長勢 甚遠	財務委員長	渡辺 守人
会長代行	米原 蕃	財務委員会副委員長	齋藤 富士夫
副会長	四方 正治	遊説局長	神田 真邦
幹事長	高平 公嗣	遊説局次長	向 栄一郎
筆頭副幹事長	中川 忠昭	//	奥野 詠子
副幹事長	高見 隆夫	// (青年部長)	小柳 勇人
総務会長	高野 行雄	// (女性青年部長)	市田 比登美
総務会副会長	彼岡 貞郎	党紀委員長	仲 外喜雄
政務調査会長	五十嵐 務	党紀委員	山本 修
政務調査会副会長	宮本 光明	//	吉田 良三
//	山本 徹	//	島田 祐三
組織委員長	矢後 肇	//	新田 長正
組織委員会副委員長	武田 慎一	会計監督	上田 英俊
// (青年局長)	田畑 裕明	//	福田 弘
// (女性部長)	田伏 加南代	//	森越 林太郎
広報委員長	井村 昭彦	青年局長	田畑 裕明
広報委員会副委員長	藤井 裕久	青年部長	小柳 勇人
// (青年局幹事長)	金森 一郎	女性部長	田伏 加南代
// (女性部幹事長)	堀田 紀子		

## 第59回 自民党富山県連定期大会被表彰者等名簿

1. 優秀党員				2. 優秀党組織・機関			
党員氏名	支部又は組織・機関名	党員氏名	支部又は組織・機関名	組織又は機関名			
飯田 宗信	富山市連	白江 利光	砺波市連	自由民主党富山市連合支部			
式庄 里美	富山市連	舘 康弘	砺波市連	自由民主党入善町支部			
宮下 修	高岡市連	干野 政功	小矢部市連	自由民主党平支部			
勝山 雄平	射水市連	安達 行成	南砺市連	自由民主党滑川市連合支部 女性部			
大塚 春治	射水市連	野原 彬孝	南砺市連	自由民主党福岡支部 青年部・青年局			
経田 慶三	魚津市連	谷井 政夫	上新川郡連	3. 友好団体			
森越 林太郎	氷見市連	大橋 幸男	中新川郡連	組織又は機関名			
立田 栄子	滑川市連	廣田 諄	下新川郡連	自民党富山県連軍恩支部			
福田 弘	黒部市連	津田 清則	婦負郡連	4. 協力者			
				氏 名			
				高田 順一			
				塩井 保彦			

**青年局・青年部**

福島産野菜 全国一斉  
チャリティー街頭販売会

自由民主党では、東日本大震災の発生に伴い、現在、党を挙げて被災地の復興・復興に全力を傾注しているところであり、青年部・青年局としても被災地支援のために、「福島産野菜 全国一斉チャリティー街頭販売会」を6月11日(土)に全国一斉で開催いたしました。

富山県連青年部・青年局では、富山県の富岩運河環水公園にて開催し、長勢甚遠 県連会長、野上浩太郎 党本部青年局長代理と田畑裕明 青年局長、小柳勇人 青年部長ら青年部・青年局役員が参加し、福島県産の野菜を1セット500円で販売し200セット完売いたしました。

当日の売り上げは、党本部青年局から福島県内の生産者のお手元に届けるとともに、一部は日本赤十字社に寄付させていただきました。





# 富山県議会 議長に坂田氏、副議長に横山氏

富山県議会では、5月2日に組織議会を開き、議長に坂田光文氏(自民6期、富山市第2)、副議長に横山栄氏(自民4期、黒部市)を選出しました。

富山県政発展のため、正副議長の今後益々のご活躍を期待しております。



議長  
坂田光文



副議長  
横山 栄

## 活力・未来・安心な富山県を目指して

幹事長 高平 公嗣



党員・党友の皆様、6月4日の自民党県連大会において幹事長に就任いたしました高平公嗣でございます。

本年3月11日に発生した東日本大震災でお亡くなりになられた方々と被災された皆様に衷心よりお見舞いを申し上げます。

国内外の社会経済情勢が大きく変化するなか富山県が一層の飛躍を目指すため活力・未来・安心を基本目標に明るさが見えて来るよう頑張っております。

現在、自民党を取り巻く環境はこれまでにない厳しいものがありますが、これをくぐり抜けて今後執行される各種選挙には総力を結集し一致団結した結束力で完全勝利を目指して、戦い抜く決意であります。このことが党再生へ繋がる重要な一歩であると思っております。

皆様の日頃のご支援とご協力に深く感謝申し上げますご挨拶に代えさせていただきます。

## 地域支部紹介

### 朝日支部

支部総会、女性部総会、青年部総会を毎年開催し、党員相互の理解を深める貴重な場として、多くの党員各位の参加を得ております。

又、毎年町当局に要望書を提出しております。

す。そのため、昨年11月に建設業協会、商工会、農協、漁協、観光協会等の各種団体と意見交換会を開催し、要望事項を取り纏め、党地域支部の要望事項と併せて、昨年の12月22日に町当局へ要望書として提出いたしました。毎年発行している支部広報誌「自民あさひ」にその要望事項を掲載し、支部党員にも広く広報しております。

少子高齢化が進む当町では党員が毎年減少する傾向に歯止めをかけるべく執行部一同、頑張っ活動し、党員各位に広報する毎日です。



## 重要要望の実現に全力を!

県連政務調査会では、各種団体、地域支部などからの要望を取りまとめたり、各種事案について勉強会を開催するなど政策実現に向け積極的に取り組んでいます。

5月24日には各種団体、6月2日には地域支部からの平成23年度の重要要望事項の回答に対する政務調査会を開催したところであり、県予算に反映できるよう全力をあげて取り組んでまいります。今後ともいろんな場を通して党員各位の忌憚のないご意見をお待ちしておりますのでよろしくお願い申し上げます。



県連政務調査会長	五十嵐 務
県連政務調査会副会長	宮本 光明
//	山本 徹

部 会	部 会 所 属 議 員		
企画財務	◎神田 真邦	大野 久芳	高野 行雄
	○瘡師富士夫	山辺 美嗣	坂田 光文
福祉環境	◎渡辺 守人	筱岡 貞郎	五十嵐 務
	○藤井 裕久	稗苗 清吉	鹿熊 正一
農林水産	◎井村 昭彦	武田 慎一	中川 忠昭
	○向 栄一郎	梶 敬信	
経済建設	◎矢後 肇	宮本 光明	上田 英俊
	○田畑 裕明	高平 公嗣	米原 蕃
文教公安	◎山本 徹	横山 栄	杉本 正
	○奥野 詠子	四方 正治	

◎部会長、○副部会長

### 福岡支部

「基地を見学し、国の防衛問題を考えよう」。

福岡支部はそんなテーマで基地の町神奈川県の横須賀を訪れた。最初は日露戦争の記念艦「三笠」



の見学。明治維新後、ひたすら近代化の道を突き進んだ日本。その一大エポックともいえるのが、ロシアの外圧を国民一丸となって防衛したのが日露戦争。明治38年5月27日、東郷平八郎に率いられた日本海軍連合艦隊は、対馬海峡にロシアのバルチック艦隊を迎え撃ち、世界の開戦史にも記録される完全勝利を収めた。そのことが、ロシアの継戦の意欲を失わせ、ポーツマス条約に結びついたといわれる。その象徴ともいえる「三笠」は、Z旗を翻して、往時のままの姿で私たちを迎えてくれた。

三笠見学後は、海上からの基地見学。船に乗り込み、米軍基地、さらには海上自衛隊横須賀基地を巡る。イージス艦を始め、各種艦船の姿を見て、改めて防衛のこと、安保のことを考える。参加者それぞれが戦後の日本を経済大国に導いたその際に、厳しい冷戦時代の中で我が国の自衛権がどのように護られてきたのか。日米安保条約の果たした役割に思いを馳せた。ほとんどが初体験の基地見学であり、国の自衛権のこと、沖縄県の基地のことなども話題になり、盛り多い研修となった。